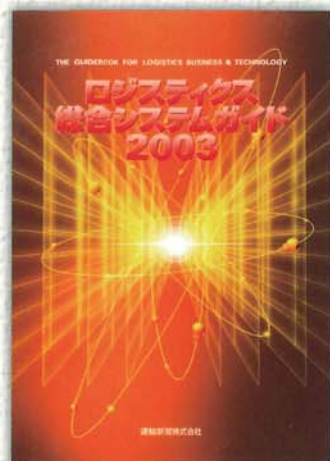




時代を映し続けて

創刊2000年版 発刊の趣旨より
「物流、ロジスティクス分野では、情報を
どう使い切るかということが、市場レースに
スタートする最低条件になっています」

2003年



「ロジスティクス総合システムガイド」に改題

2007年



2009年



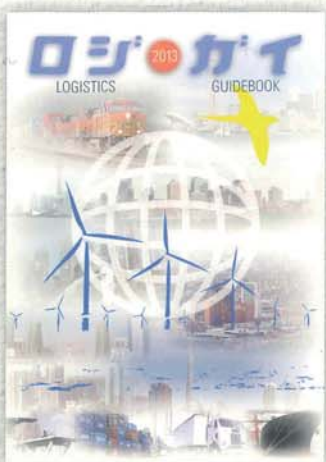
国際物流が「ロジスティクス」の新たな柱に成長

2011年



東日本大震災はライフラインとしての
物流の役割をクローズアップ

2013年



物流の効率化と地球環境への配慮がポイントに

2017年



IoTが拓く新たな物流革新の道

2018年



20年前の供給過多から物流が止まる危機の時代に

LOGGB
20周年

マテハン機器メーカーのジャロックが提案する 庫内作業の作業環境改善による “生産性向上”と“働き方改革”の実現

株式会社ジャロックは、倉庫をデザインする会社です。物流倉庫・工場に最適なラック・物流機器、作業環境の改善機器、荷役搬送機器、昇降機器など幅広い製品で現場の要望にお応えします。私達の強みは、お客様のニーズを的確に反映した庫内物流の仕組みをカタチにすることです。本来あるべき物流コンセプトに基づいた無駄のない流れを考え、仕組みづくりを構築します。

シャトルランナー[®] シャトルがパレットを自動搬送し作業負担を軽減

シャトルランナーは「シャトル（自走式台車ロボット）」が、保管されるパレットを自動で入出庫するラックシステムです。

シャトルの自動搬送によりフォークリフト運搬作業を削減。作業負担を軽減することで、生産性向上を実現させる商品です。



パレットラックの場合



シャトルランナーの場合



◎特長

- ① 必要間口のみシャトルをセットし運用（全間口には必要なし）
- ② 傾斜レス構造で荷崩れの心配なし
- ③ センサー感知によるパレット衝突回避機能付き
- ④ 「先入れ・先出し」「先入れ・後出し」両方に対応
- ⑤ 100V バッテリーで6～8時間走行可能（バッテリー交換で連続使用可）
- ⑥ 立体型保管による上部空間活用が可能
- ⑦ フォークリフトの通路幅を削減し、保管効率が向上

◎運用方法



◎導入事例

①施設設備と荷役作業員を3名から1名にし運営費を20%削減。危険な積上げ保管の課題を解決。

Before



【課題】

- ・上段の入出庫は3人で作業
- ・フレコン(米袋)の積上げ保管作業は不安定で危険
- ・「先入れ・先出し」対応不可

After



【効果】

- ・リフトマン1名で全て対応可
- ・ラックに整然と保管
- ・耐震ラックで地震の際も安心
- ・上段保管作業が安定し安全
- ・「先入れ・先出し」対応が可能

②保管効率を従来比最大160%に高め作業生産性が2倍に向上。50mの長距離フォークリフト往復を短縮化。

Before



【課題】

- ・パレット2段積みで上部空間が未活用
- ・奥行50mで往復時間の無駄
- ・フォークリフト走行動線による衝突リスク大
- ・入出荷作業に莫大な時間(40~80台/日)

After



【効果】

- ・4段積みで上部空間を活用
- ・50mの走行距離がトラックから間口までの距離7mに短縮
- ・動線短縮化によりフォークリフトと人の衝突リスク低減
- ・作業生産性が向上し出荷量が倍へ(80~150台/日)

その他、幅広く作業環境改善機器などを取り扱っています。



リポリューションファン

- ・1基で2,000㎡をカバーする最大直径7mの超大型シーリングファン。
- ・風をおこし体感温度を最大5℃低下。熱のこもりやすい庫内の熱中症対策に。
- ・電気代も1時間わずか数十円と省エネ。エアコンとの併用で効果アップ。



ハイビックランナー®

- ・人が乗ったまま3.2mまで上昇し、高層部分のピッキングを行う電動式台車。
- ・幅80cmのスリムな車体で狭い通路もスムーズに走行。通路の省スペース化を実現。
- ・フォークリフトの免許を持たない人間でも簡単に操作が可能。



凸凹道の振動を抑制

5cm程度の段差を降り超え負荷を軽減

坂道の急な一時停止を横向きにして補助



トライアル



スクイズ&ターン

横方向供給用ロールオンプラットフォーム

ロール運搬ピン

NICO キャリーランナー

- ・車輪の変わりにクローラー(帯状のベルト)を採用した台車。
- ・凹凸面走行による振動を抑え搬送時の商品へ与える影響を抑制。
- ・東京都のトライアル発注認定。
- ・「第31回中小企業優秀新技術・新製品賞」一般部門優秀賞受賞。

リフト&ドライブ

- ・あらゆるものを掴み・持ち上げ・回転させる、作業負荷改善機器。
- ・最大で325kgまで昇降し、作業者の負荷や労災のリスクを軽減。
- ・種類豊富なアタッチメントで扱いにくいロールタイプ商品にも対応。